

令和4年度 事務事業評価シート（1）

[令和3年度事務事業]

一般会計				事務事業分類	A 一般事務事業
事務事業名	民間社会福祉施設整備資金借入金利子補助事業			事業番号	014-076
担当部署名	子ども青少年	局	子育て支援	部	待機児童対策室 課

I. 基本情報

事業の位置付け

1	堺市基本計画 2025	施策との関連	有・無	戦略	—	施策	—
			無	取組の方向性		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
	堺市SDGs 未来都市計画	施策との関連	有・無	ゴール	—	ターゲット	—
			無	取組		—	
		寄与するKPI	有・無	指標名		—	
		無	現状値	—	目標値	—	

2	関連計画			
3	事業開始年度	平成 11 年度	終了（予定）年度	令和 14 年度
4	実施根拠（根拠法令、条例等）	堺市社会福祉施設整備資金借入金利子補助金交付要綱		

事業の概要

5	事業の実施主体（実施主体となる団体等）	本庁		
6	事業の対象（対象とする人や物、対象数）	①平成15年3月31日までに独立行政法人福祉医療機構（旧社会福祉・医療事業団）から施設整備資金を借り受けた社会福祉法人 ②平成21年4月1日から、耐震化整備（昭和56年5月31日以前に着工した建物の改築、増改築、耐震改修を伴う大規模修繕）に係る施設整備資金を独立行政法人福祉医療機構から借り受けた社会福祉法人	対象数	単位
			9	施設
7	事業の目的（事業実施によりめざす状態）	独立行政法人福祉医療機構から本市内の保育所にかかる施設整備資金を借り入れた社会福祉法人に対し、当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進する。		
8	事業内容（目的を達成するための手段） ※スケジュール、実施方法・手段、事業規模・回数など	借入した施設整備資金の各利子償還時における借入金元金残高に、当該借入に係る年利率から1%を減じた率を乗じて得た額に1/2を乗じて得た額の合計額を補助する。		
	※国・府の基準より上回って実施した内容を具体的に記載			
9	主な支出先（委託・補助金・負担金等）	独立行政法人福祉医療機構から本市内の保育所にかかる施設整備資金を借り入れた社会福祉法人		
10	公民連携・協働事業			

II. 事業目的の達成状況

事業の成果や活動実績の測定

成果指標(目的の達成状況を測定)	単位		実績		目標	目標 終了（予定）年度
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和14年度
11 補助団体交付数	施設	目標値	9	9	9	3
		実績値	9	9		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		補助により借入金の適正な支払を実現するため、執行率を指標として設定				
活動指標(成果を上げるための手段)	単位		実績		目標	
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	
12 補助団体申請数	施設	目標値	9	9	9	
		実績値	9	9		
		達成率	100%	100%		
当該指標を選定した理由		当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図るとともに耐震化整備を促進しているため。				
目標値の設定根拠・算出方法		補助により借入金の適正な支払を実現するため、申請率を指標として設定				

令和4年度 事務事業評価シート（2）

事務事業名	民間社会福祉施設整備資金借入金利子補助事業	事業番号	014-076
-------	-----------------------	------	---------

Ⅲ. 投入量

事業コスト

※当初予算には、前年度からの繰越分を含む。 (単位：千円)

項目	令和元年度	令和2年度	令和3年度		令和4年度
	決算	決算	当初予算	決算	当初予算
事業費 (a)	943	859	777	777	694
13 財源内訳	国支出金				0
	府支出金				0
	市債				0
	その他 ()				0
	受益者負担金(使用料、手数料等)				
一般財源	943	859	777	777	694
14 人件費 (b)	300	420	820	820	250
15 年間経費(c)=(a)+(b)	1,243	1,279	1,597	1,597	944

事業費の内訳

(単位：千円)

項目	年度	事業費		うち一般財源	項目	年度	事業費		うち一般財源
		事業費	うち一般財源				事業費	うち一般財源	
16 事業費内訳	堺市社会福祉施設等施設整備資金借入金利子補助金	R3	決算	777	777	R3	決算		
		R4	予算	694	694	R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
		R3	決算			R3	決算		
		R4	予算			R4	予算		
	R3	決算			R3	決算			
	R4	予算			R4	予算			

Ⅳ. 事業の効率性

単位当たり経費

区分	単位	令和2年度	令和3年度
		令和2年度	令和3年度
① 補助団体交付数	施設	9	9
② 上記①にかかる年間経費	千円	1,279	1,597
③ 単位当たり経費 (②÷①×1,000円)	円/単位	142,111	177,444
備考 (算出についての説明等)			

Ⅴ. 評価

費用対効果に係る所見

18	平成27年度以降、新規借入に対する補助を停止していることや、補助団体が当該借入金の返済を着実にやっていることから、毎年、補助金の決算額は下がっている。 なお、本事業は令和14年度をもって終了する見込みとなっている。
----	--

KPI等への寄与（基本計画等のKPI・取組の方向性や事業の目的の達成にどのように寄与したか）

19	既に決定されている事業者への継続的な補助である。独立行政法人福祉医療機構から本市内の保育所にかかる施設整備資金を借り入れた社会福祉法人に対し、当該借入に係る利子の一部を補助することにより、民間社会福祉施設の健全な経営を図った。
----	---